

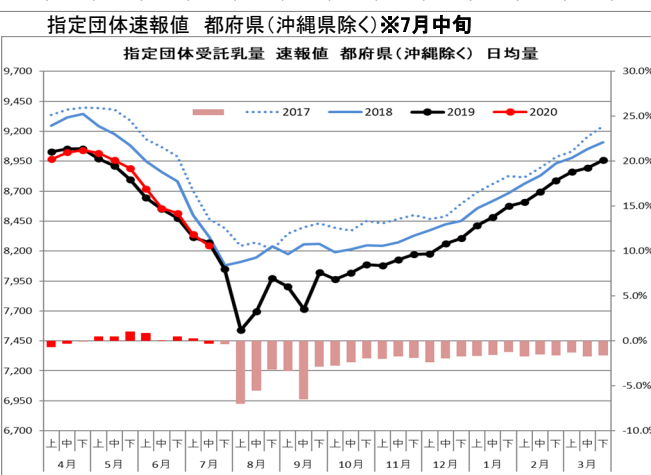
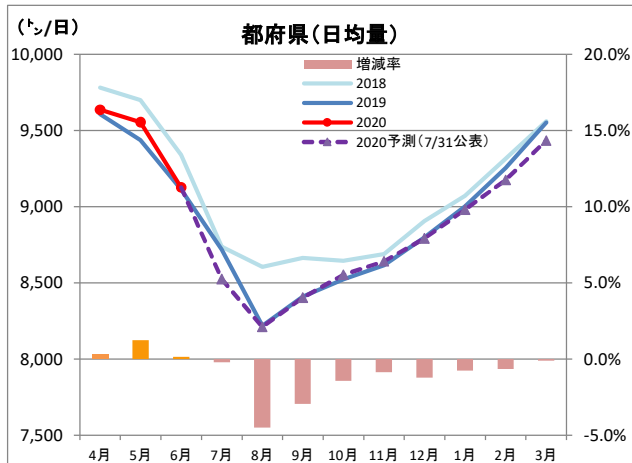
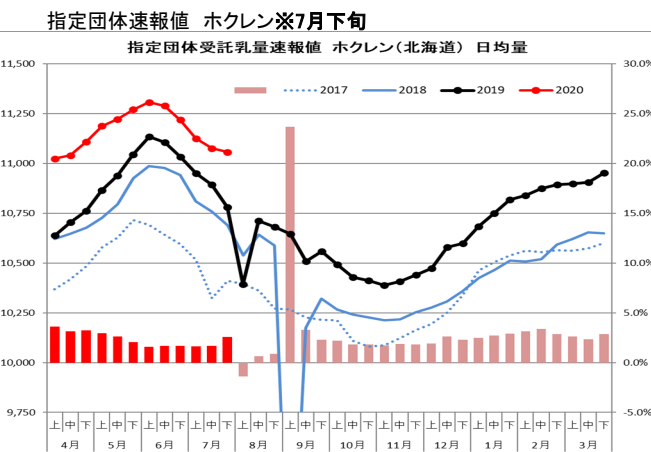
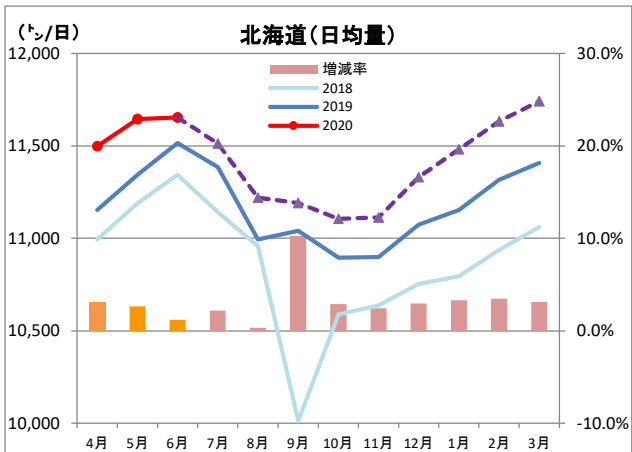
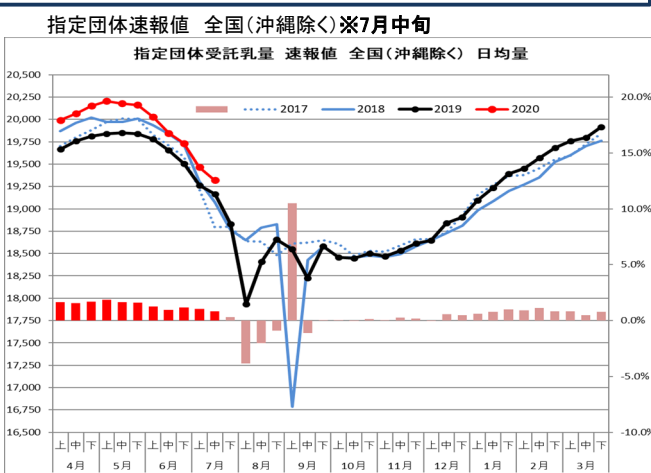
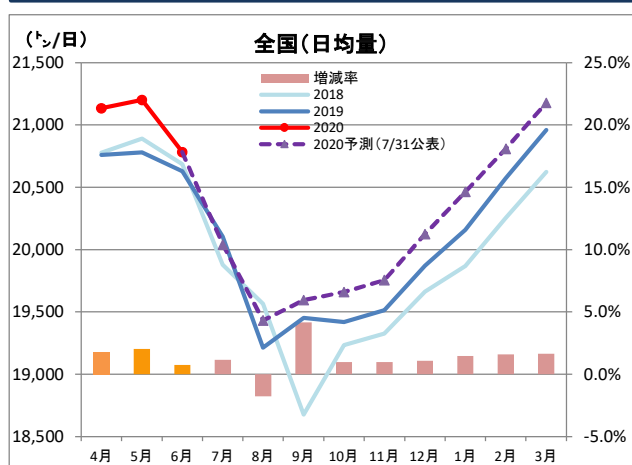
Jミルクが2020年7月31日に公表した「需給見通し(※2020年6月末実績)」の予測値とその後の実績をグラフ化しています。毎月25日の「牛乳乳製品統計(農林水産省)」の公表に併せて、今後も随時、配信していきます。発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《今後の天候に注意が必要～夏季の生乳需給について～》

- ・6月の需給実績については、以下に示す通り、全国的な緊急事態宣言の解除による経済活動や学校の再開によって、飲用等向の需要が大きく回復した。また、乳製品向については、脱脂粉乳の出回り量は前年並みまで回復したが、バターについては業務用需要の低迷から引き続き低調に推移した。なお、脱脂粉乳・バターともに在庫量は引き続き高水準となっている。
- ・6月の牛乳の家庭内消費については、前月より伸び率は縮小したものの、引き続き前年を大きく上回って推移した。なお、直近(7/27週)については、西日本から順次梅雨明けとなり、気温も上昇したことから、前週(7/20週)より販売個数は増加している。
- ・7月は全国的に低温で推移したものの、8月については既に猛暑日となっている地域もあることから、生産現場では生乳生産を極力落とさないよう暑熱対策等の取り組みが重要になるとともに、牛乳等の消費動向にも注視しつつ、9月の最需要期に向け引き続き業界で一致協力した対応が必要になると考えられる。

【生乳生産量】※増減率は、日均量で算出。

(1) 6月の生乳生産量は、全国623千^ト(前年同月比100.7%)、北海道350千^ト(同101.2%)、都府県274千^ト(同99.8%)。
 (2) 直近の指定団体速報値によると、全国が同100.8%(7月中旬)、北海道が同102.6%(7月下旬)、都府県(沖縄除く)が同99.7%(7月中旬)。

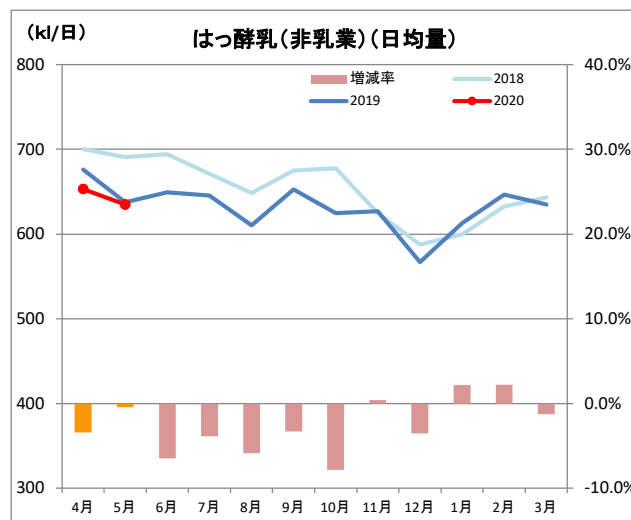
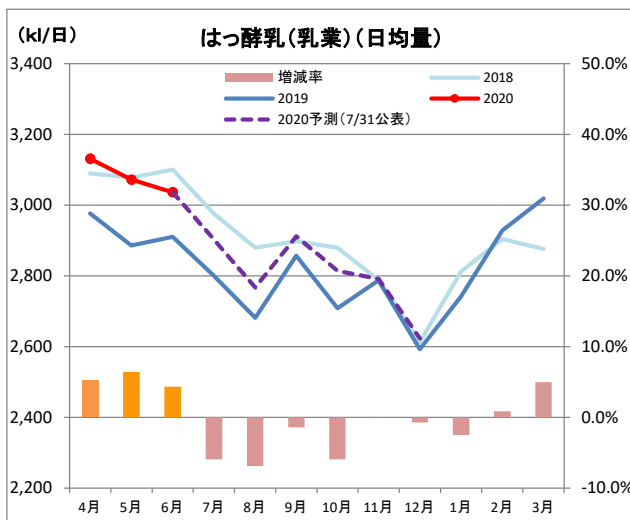
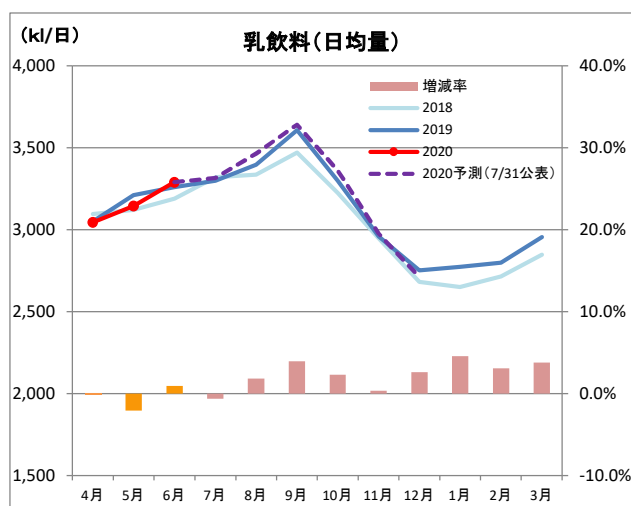
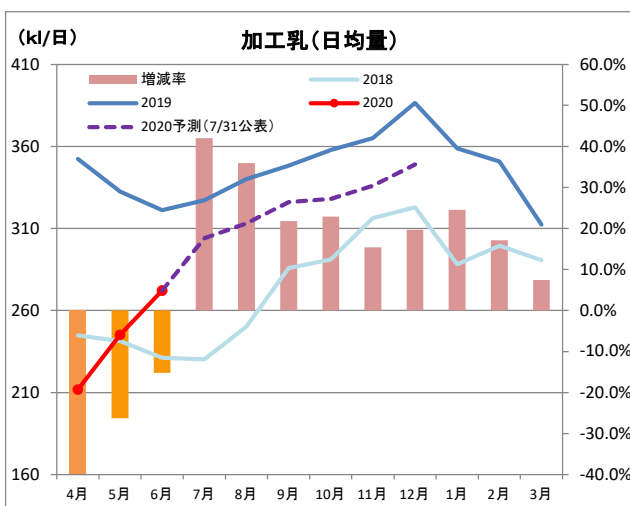
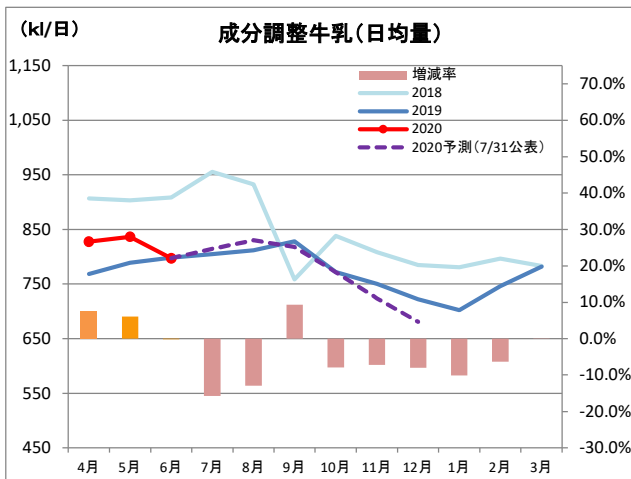
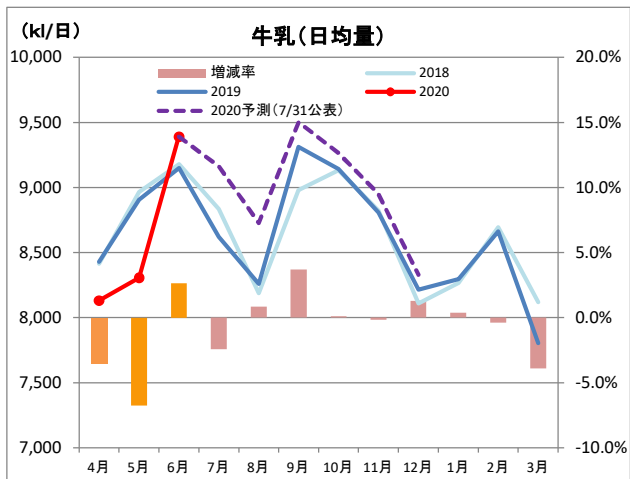


【牛乳等生産量】※増減率は、日均量で算出。

(1)6月の牛乳等生産量は、牛乳282千kl(前年同月比102.6%)、成分調整牛乳24千kl(同99.8%)、加工乳8.2千kl(同84.8%)、乳飲料99千kl(同99.1%)となり、牛乳類で413千kl(同101.6%)で推移している。

(2)「牛乳」のうち、「業務用以外」は、同106.5%と引き続き前年を上回っているが、「業務用」は同84.1%、「学乳」は同93.8%と5月より回復傾向にあるものの、前年を大きく下回る結果となった。

(3)はっ酵乳(乳業)は91千kl(同104.3%)と引き続き前年を上回っており、非乳業実績(5月)については同99.6%と前年並みで推移している。 ※はっ酵乳(非乳業)資料:(一社)食品需給研究センター「食品製造業の生産動向」



【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(1)6月の動向(表①参照)

・販売個数は、牛乳:前年同月比110.1%、成分調整牛乳:同100.4%、加工乳:同98.4%、乳飲料:同103.3%。

・牛乳類では同107.6%と前年を上回って推移している。

・販売単価は、牛乳:190.3円、成分調整牛乳:175.2円、加工乳:180.43円、乳飲料:150.7円。

(3)直近(本年5月~)の動向(表②参照)

・直近(7/27週)の販売個数は、牛乳:前年同期比103.3%、成分調整牛乳:同93.6%、加工乳:同94.4%、乳飲料:同100.2%。

・牛乳類では同101.7%と前年を上回って推移している。

・販売単価は、牛乳:190.7円、成分調整牛乳:175.1円、加工乳:181.2円、乳飲料:150.5円。

・各品目とも前週(7/20週)より販売個数は増加している。

※出典 (株)インテージSRI週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

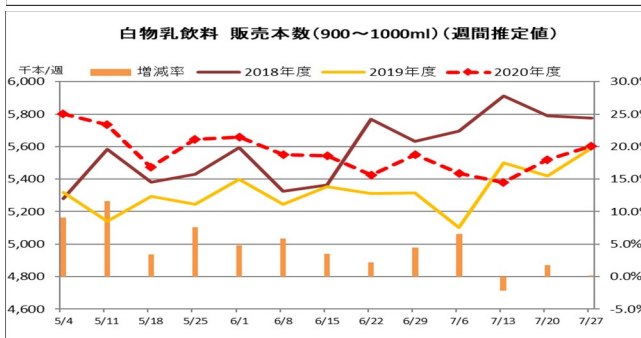
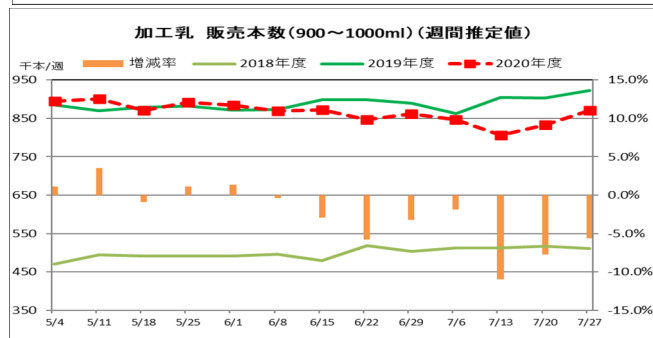
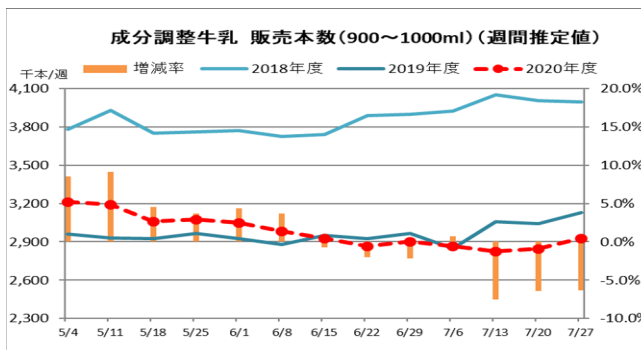
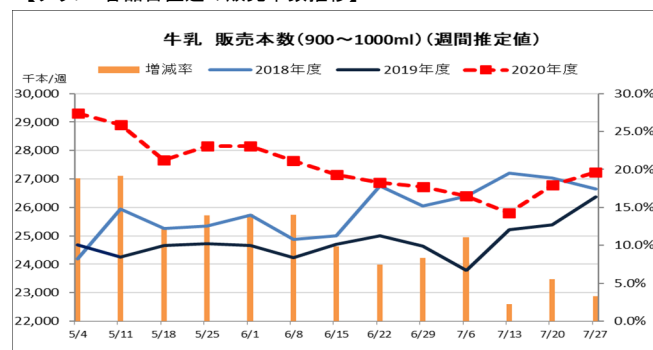
【表① 牛乳類の月別販売動向】

品目	区分	2019/7-	2019/8-	2019/9-	2019/10-	2019/11-	2019/12-	2020/1-	2020/2-	2020/3-	2020/4-	2020/5-	2020/6-
トータル	販売個数	150,712	157,017	153,596	148,298	134,058	136,831	130,706	130,783	148,892	157,820	170,377	157,603
	販売個数前年比	91.6	96.8	100.1	100.8	99.7	99.1	100.8	106.9	107.9	117.0	116.6	107.9
	販売単価	182.5	183.2	182.6	182.4	181.8	182.0	181.8	181.5	182.0	182.7	182.9	182.9
牛乳	販売個数	109,892	115,243	111,701	108,225	97,871	101,065	96,418	96,544	110,562	117,643	127,232	117,433
	販売個数前年比	92.4	98.0	100.5	102.6	100.2	100.0	101.4	107.7	109.1	119.2	119.1	110.7
	販売単価	190.3	190.9	190.5	190.2	189.7	189.4	189.4	189.1	189.3	189.9	190.3	190.3
成分調整牛乳	販売個数	13,213	13,581	13,640	12,364	11,490	11,514	11,016	11,040	12,526	13,231	13,978	12,662
	販売個数前年比	74.8	78.2	105.5	80.7	82.0	80.7	82.5	87.6	87.5	109.4	109.4	100.4
	販売単価	173.5	173.9	173.5	173.8	172.9	173.0	172.9	172.6	173.5	173.7	174.8	175.2
加工乳	販売個数	3,959	3,942	3,972	3,871	3,321	3,286	3,103	3,064	3,449	3,579	3,933	3,743
	販売個数前年比	173.9	178.2	160.1	178.1	180.9	179.3	178.0	188.6	189.0	108.3	102.7	98.4
	販売単価	186.6	188.2	184.7	183.3	182.6	183.5	182.7	182.1	182.9	184.3	181.3	180.4
乳飲料	販売個数	23,648	24,251	24,283	23,838	21,376	20,966	20,172	20,135	22,356	23,367	25,233	23,766
	販売個数前年比	92.2	96.7	90.2	99.0	102.4	100.8	103.7	109.5	108.8	112.5	111.3	103.3
	販売単価	150.6	151.1	151.0	151.4	150.3	150.5	149.9	150.0	150.4	150.9	150.8	150.7

【表② 牛乳類の販売動向(直近の動向)】

品目	区分	5.4-	5.11-	5.18-	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	6.29-	7.6-	7.13-	7.20-	7.27-
トータル	販売個数	39,227	38,725	37,077	37,772	37,746	37,042	36,490	36,017	36,024	35,549	34,806	35,992	36,629
	販売個数前年比	115.9	116.7	109.8	111.7	111.5	111.5	107.6	105.5	106.5	109.1	100.3	103.5	101.7
	販売単価	183.1	182.9	182.9	182.8	182.7	183.0	182.9	183.0	182.8	183.0	183.0	183.2	183.1
牛乳	販売個数	29,316	28,892	27,672	28,160	28,152	27,640	27,146	26,877	26,713	26,401	25,794	26,794	27,225
	販売個数前年比	118.8	119.2	112.2	113.9	114.1	114.0	109.9	107.5	108.4	111.0	102.2	105.5	103.3
	販売単価	190.4	190.3	190.2	190.2	190.1	190.4	190.4	190.3	190.4	190.5	190.7	190.7	190.7
成分調整牛乳	販売個数	3,215	3,195	3,060	3,074	3,050	2,984	2,929	2,868	2,900	2,867	2,828	2,848	2,929
	販売個数前年比	108.6	109.1	104.5	103.7	104.3	103.7	99.3	98.0	97.8	100.7	92.4	93.6	93.6
	販売単価	175.1	174.6	174.9	174.9	174.8	175.0	175.2	175.5	174.7	175.3	174.8	175.3	175.1
加工乳	販売個数	895	901	871	892	884	870	872	846	861	846	806	833	871
	販売個数前年比	101.2	103.6	99.1	101.2	101.4	99.7	97.1	94.2	96.7	98.1	89.1	92.3	94.4
	販売単価	181.5	180.8	180.8	180.6	180.7	180.9	181.2	181.2	180.8	180.7	182.3	182.6	181.2
乳飲料	販売個数	5,801	5,737	5,474	5,646	5,659	5,549	5,543	5,426	5,550	5,435	5,379	5,518	5,604
	販売個数前年比	109.1	111.6	103.4	107.6	104.8	105.8	103.5	102.2	104.4	106.5	97.8	101.8	100.2
	販売単価	151.0	150.7	150.6	150.8	150.9	150.9	150.8	150.8	150.7	150.7	150.7	150.8	150.5

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績







(1)直近(本年5月～)の動向(表③参照)

直近(7/27週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90～250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70～130ml):同100%以上、大容量タイプ(350～500ml):同105%以上。

(2)ドリンクタイプは前年を下回っているものの、個食タイプ・大容量タイプは前年を上回り、販売個数はいずれのタイプも大幅に増加した。

【表③ ヨーグルト類の販売動向】

品目	5.4-	5.11-	5.18-	5.25-	6.1-	6.8-	6.15-	6.22-	6.29-	7.6-	7.13-	7.20-	7.27-
ドリンクタイプ	→	→	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
個食タイプ	↘	→	↘	→	→	→	↘	↘	→	→	↘	↘	→
大容量タイプ	↑	↑	↗	↑	↗	↗	↗	→	↗	↑	→	→	↗

 : 前年比90%未満	 : 前年比105%以上110%未満
 : 前年比90%以上100%未満	 : 前年比110%以上120%未満
 : 前年比100%以上105%未満	 : 前年比120%以上

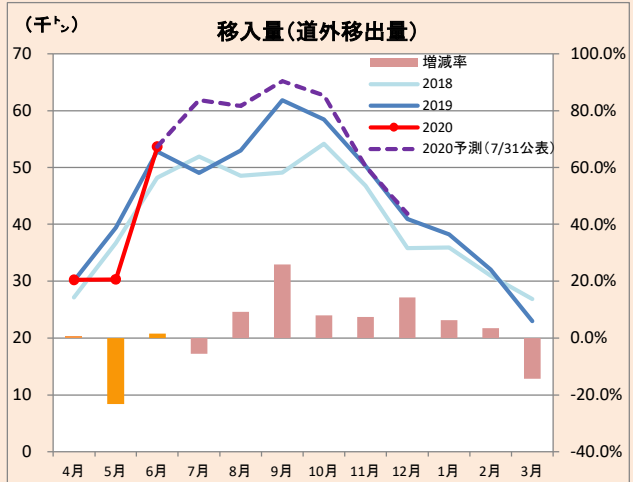
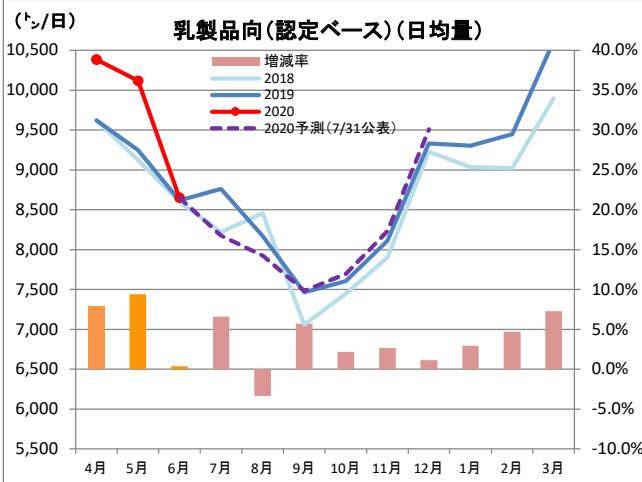
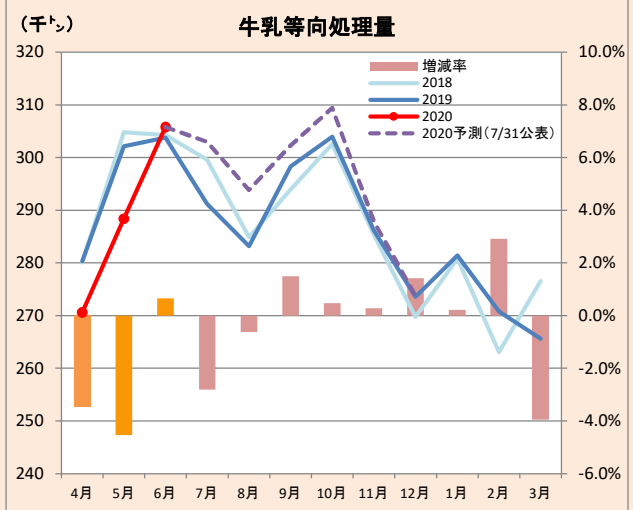
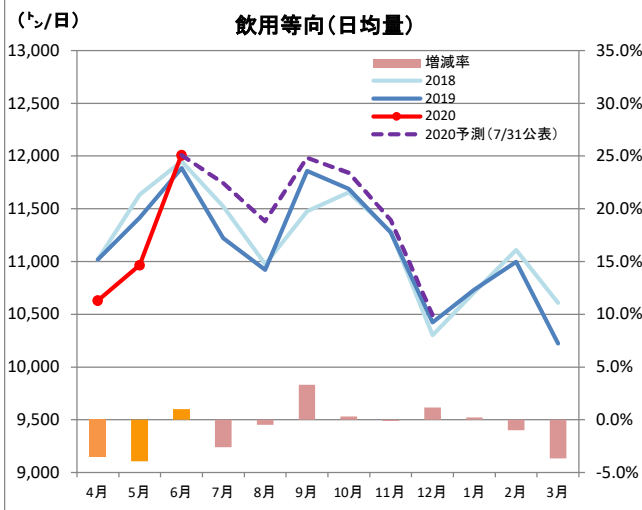
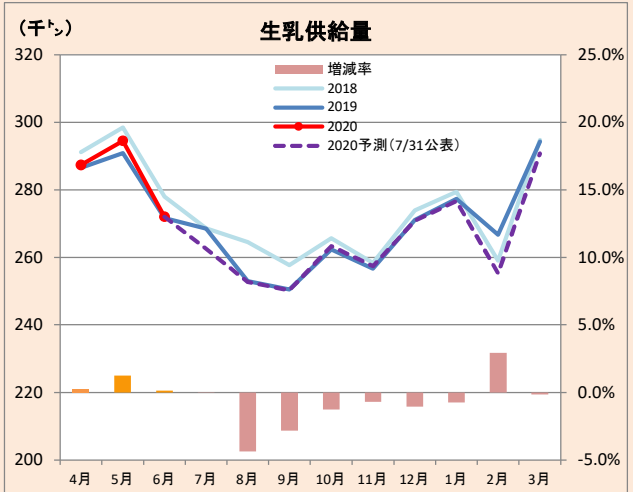
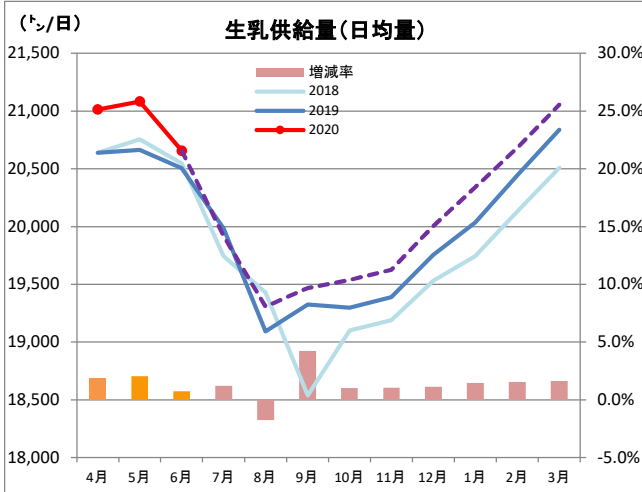
※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

【用途別処理量】 ※増減率は、日均量で算出。

(1)6月の生乳供給量は620千トン(前年同月比100.7%)、飲用等向360千トン(同101.0%)、乳製品向(認定ベース)259千トン(同100.4%)。
 (2)北海道の生産は5月より伸び率が縮小したものの前年を上回っており、都府県についても前年をやや上回って推移している。

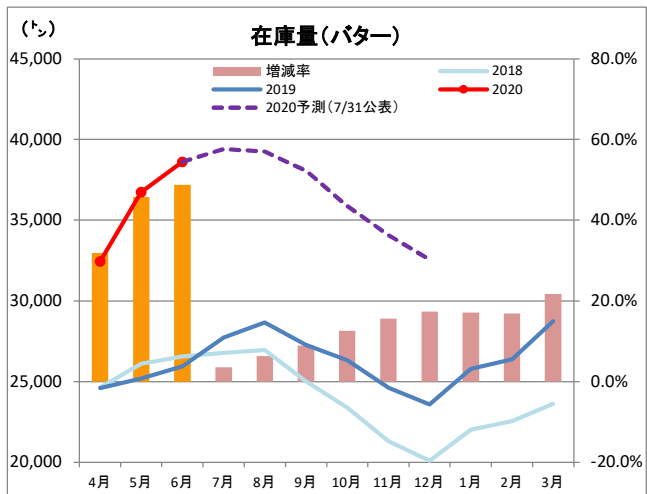
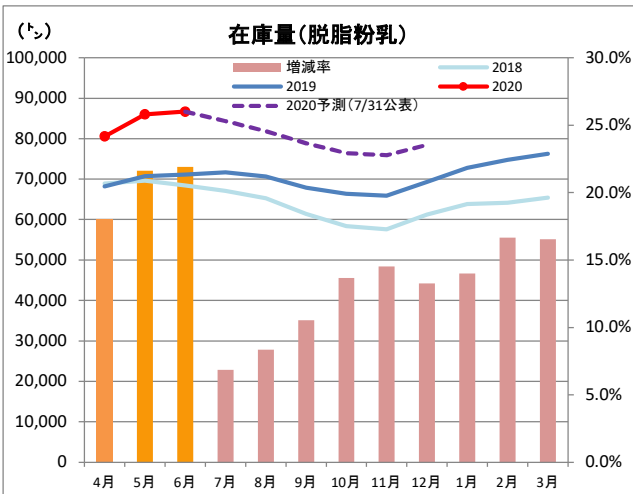
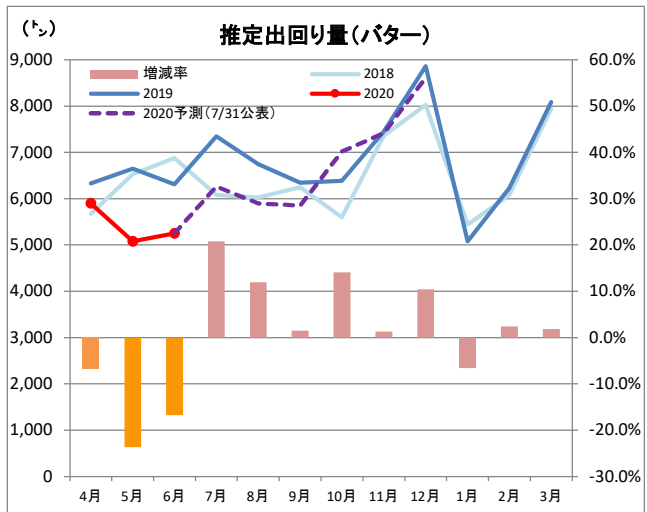
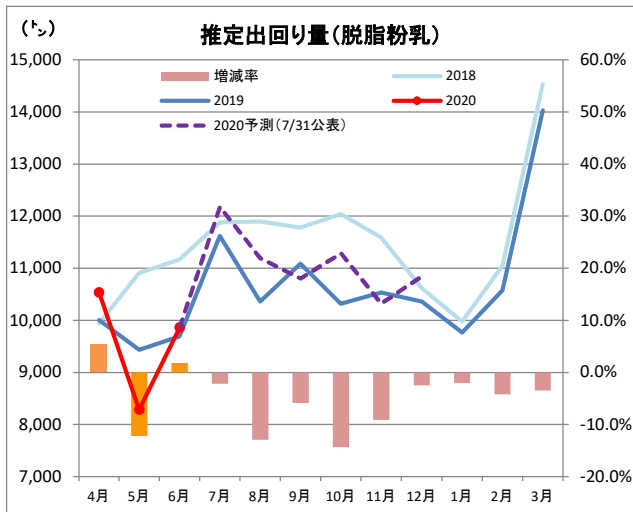
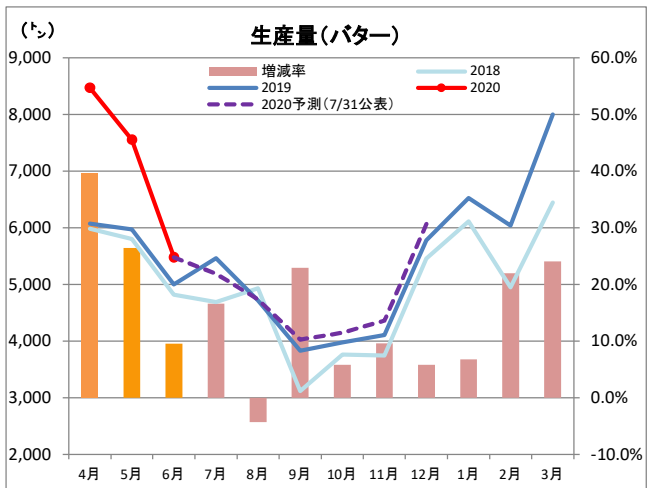
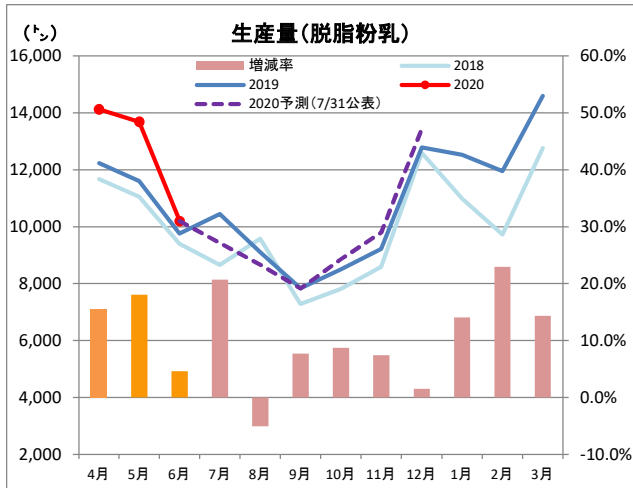
【都府県の生乳需給】 ※増減率は、日均量で算出。

(1)6月は、生乳供給量272千トン(前年同月比100.1%)、牛乳等向306千トン(同100.7%)。
 (2)北海道からの移入量について、54千トン(同101.6%)と前月から大きく増加。



【脱脂粉乳・バター需給】 ※増減率は、日均量で算出。

- (1) 脱脂粉乳は、6月の生産量は10.2千トン(前年同月比104.6%)、推定出回り量は9.9千トン(同101.8%)、その結果、在庫量は86.7千トン(同121.9%)。推定出回り量(≒需要量)は前月から大きく回復した。
- (2) バターは、6月の生産量は5.5千トン(同109.6%)、推定出回り量は5.3千トン(同83.2%)、その結果、在庫量は38.6千トン(同148.8%)。推定出回り量(≒需要量)は引き続き低調に推移している。

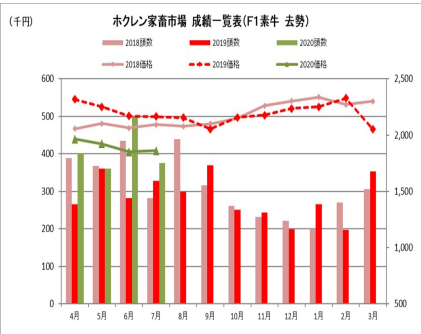
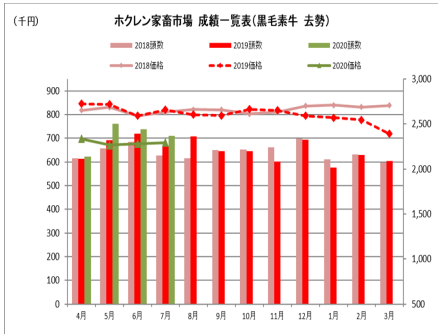
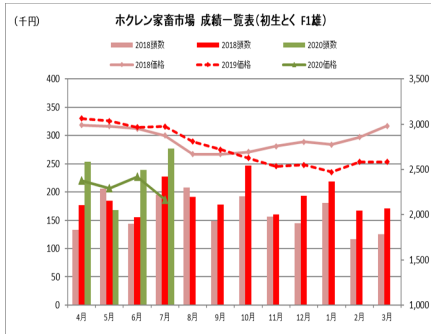
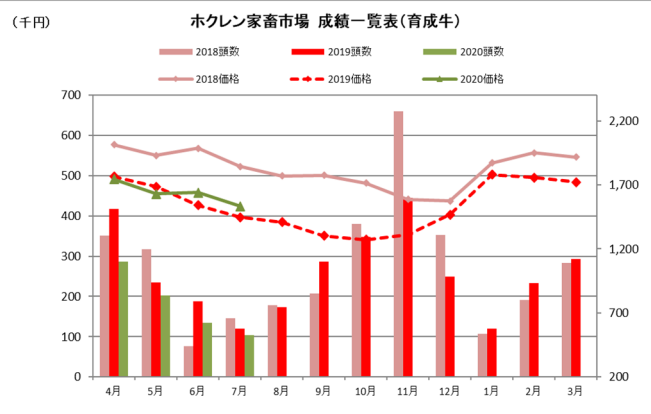
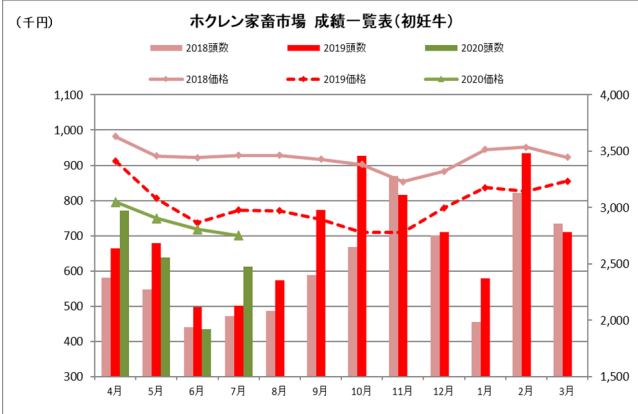


【家畜販売価格動向】

(1)7月の家畜販売価格動向について、ホクレン家畜市場集計によると、初妊牛価格は701千円(前年同期比90.7%)、育成牛価格は424千円(同104.8%)、和牛素牛(去勢)価格は682千円(83.2%)、F1素牛(去勢)価格は408千円(同81.7%)、F1初生(雄)価格は187千円(59.2%)。

(2)上場頭数(出回り頭数)は、初妊牛:同116.4%、育成牛:同91.5%。また、和牛素牛(去勢):同105.2、F1初生(雄):同112.8%、F1素牛(去勢):同110.0%と前年を上回った。

※ホクレン家畜市場集計表 速報値(<https://www.kachiku.hokuren.or.jp/Downloadresult.aspx>)



【その他 気温推移】

向こう1か月間(8月)の天候予報によると、平均気温について、北日本で高い確率60%、東日本・西日本で高い確率50%となっている。

※日本気象協会 向こう1か月間の天候

※下記図は、気象庁 前3か月の気温経過

